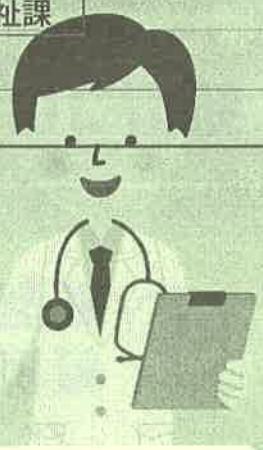
かいらん　※コロナワクチンについてのお知らせです。　昭和村役場　保健福祉課

令和３年２月19日　首相官邸 Prime Minister's Office of Japan　厚生労働省



新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと

～ワクチンに関する情報を、正確に、わかりやすくお伝えします～

新型コロナワクチンは、発症を防ぐ効果が認められています。

今回新たに承認された新型コロナワクチンは2回の接種によって、95%の有効性で、発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果が認められています。（※インフルエンザワクチンの有効性は約40～60%）

新型コロナワクチンは、あなたご自身のためだけでなく、医療機関の負担を減らすための重要な手段にもなります。

新型コロナウイルスは、まだまだ未知のことがあります。このウイルスの感染により、令和3年1月末までに6千人以上の方が亡くなり、3万人以上の方が入院されています。特効薬も開発中の段階です。

こうした中で、多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。

どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります。

一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。（予防接種による健康被害は救済制度の対象です。）

今回新たに承認されたワクチンの国内治験では、ワクチンを2回接種後に、接種部位の痛みは約80%に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感が約60%の方に認められています。

ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、市販後米国で100万人に5人程度と報告されています。日本での接種では、ワクチン接種後15～30分経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行います。

掲載の内容は、今後見直される場合があります。

令和3年2月19日

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan　厚生労働省

新型コロナワクチンについて皆さまに知ってほしいこと

～ワクチンに関する情報を、正確に、わかりやすくお伝えします～

新型コロナワクチンの承認後も、継続的に安全性を確認します。

アナフィラキシーや医師が予防接種との関連を疑う重篤な症状が発生した場合は、法に基づき報告を受け、専門家が評価します。こうした報告の中には、ワクチン接種後の持病悪化・死亡のように、ワクチンとの因果関係が直ちに評価できない事例も含まれますが、幅広く収集し、評価を行うこととしています。

加えて、1～2万人の先行接種者を含め、延べ約300万人の方々について、ワクチン接種後の症状等の調査を予定しています。

このように、ワクチンの安全性を継続して確認し、安全性に関する情報を提供していきます。

新型コロナワクチンの接種には、優先順位があります。

全国民に提供できるワクチンの数量を確保することを目指しています。しかしながら、ワクチンの調達が段階的にならざるを得ないことから、まず、重症化リスクの高い方から順に接種することで、重症者や死亡者を減らすことを優先します。また、新型コロナウイルス感染症患者に対する医療提供体制を守ることも不可欠です。

このため、①新型コロナウイルス感染症患者等に直接医療を提供する医療従事者等、②65歳以上の高齢者、③基礎疾患を有する方や高齢者施設等において利用者に直接接する職員、の順で接種をしていく方針です。その後、16歳以上の一般の方に、順次接種が行われます。

0円 新型コロナワクチンは、誰もが全額公費（無料）で受けることができるようにします。

外国人も含め、接種の対象となるすべての住民に全額公費で接種を行う見込みです。接種の時期が近づいたら、市町村から、接種のお知らせや接種券をお送りする予定です。

ワクチンについて、正しく知ったうえで、判断しましょう。

新型コロナワクチンを承認し、接種をお勧めするにあたって、国内外の数万人のデータから、発症予防効果などワクチン接種のメリットが、副反応といったデメリットより大きいことを確認しています。国民の皆さまが納得して判断をしていただけるよう、国としても情報提供に努めてまいります。

厚生労働省
新型コロナワクチン
コールセンター

0120-761770

※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

受付時間
9時00分～21時00分
（土日・祝日も実施）

回　　覧

役場敷地内に設置している防災行政無線の停止について

役場敷地内に設置している防災行政無線を新庁舎建設のため、移設を行います。つきましては、下記の期間に、防災行政無線が停止し、お昼のチャイム、夕方のミュージックチャイムが放送できません。

また、緊急放送につきましては、昭和村集めーる（登録制）及び緊急告知ＦＭラジオ等で放送いたします。皆様には、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんが、ご協力をお願いいたします。

記

○実　施　期　間：令和３年３月１６日（火）～２３日（火）
○集めーるの登録：下記を参照してください。

1)左のQRコードを携帯電話から読み込ませます。
2)空メールを送信します。
3)折り返しメールが来ますので、氏名などを記入します。
4)集めーるからのメールが届くようになります。

※ 3) でメールが届かない場合は、管理者まで連絡してください。

担当：昭和村役場総務課庶務係
電話：２４－５１１１

回　覧

～産業課からのお知らせ～
「燃やせないごみ袋」の値下げについて

令和3年4月1日から、「燃やせないごみ袋」販売価格を下記表のとおり値下げします。
今回の値下げは、村民皆様からのご要望にお応えして実施するものです。
今後も、ごみの減量化やリサイクルの促進にご協力お願いします。

※3月31日以前に購入した「燃やせないごみ袋」の精算はいたしません。
※「燃やせるごみ袋」の販売価格は現状のとおりです。

詳しくは、役場産業課産業振興係までお問い合わせください。

記

ごみ袋の書類	現在の価格	改正後の価格
燃やせないごみ袋（大）	２，０００円	１，０００円
燃やせないごみ袋（中）	１，５００円	７５０円
燃やせないごみ袋（小）	１，０００円	５００円

問い合わせ先
昭和村役場産業課　産業振興係

回覧　土壌消毒剤の処理について

令和３年３月

土壌消毒剤を使用する場合は、作業者の安全はもちろん、周辺へ影響がないように十分注意しましょう。

クロルピクリン剤は指定農薬（劇物）です

処理時の注意

①処理時期を早めて被覆期間を長く取る

クロルピクリン剤（以下クロピク）の注入時期は地温（深さ10cm）が７℃以上になれば作業を始められます。
処理時期を早めて被覆期間を長くとることで、土壌消毒の効果も高まります。

標準的なくん蒸期間

平均地温	くん蒸期間
25～30℃	約10日
15～25℃	10～15日
10～15℃	15～20日
7～10℃	20～30日

（クロピク工業会資料）

②被覆資材の厚さと覆土

被覆資材はなるべく厚いものを使用し、人家、畜舎、鶏舎等の近くでは０．０３㎜以上のポリエチレンフィルムを使いましょう。
また、風で剥がれないように被覆資材周囲の覆土もしっかり行いましょう。

③農薬の処理量は基準処理量を厳守する

基準処理量より多くしても、効果はそれほど変わりません。処理量が多いと、ガスが抜けにくくなってしまいます。

④作業時の風向きに注意する

処理時や被覆除去時の風向きに注意し、もしも被覆除去時に刺激臭を感じたら、一旦作業を中止し、数日間延期しましょう。
また、無風だと空気より重いため、処理したほ場周辺にガスが溜まる心配があります。

参考

ガス拡散量の抑制

土壌中へのガス拡散は、処理後１２～２４時間後にピークが現れる。
気　　温…最高気温が１５℃を越える日は拡散が多くなる。
☞ **最高気温が１０～１５℃の時期に処理する。**

土壌水分…地温７℃以上、水分は土を握って離すとゆっくり崩れるくらいが適切。
☞ **土の乾燥や湿り過ぎは横への拡散が悪く、効果にムラが出る。。**

被覆資材とクロピクの透過

クロピクはポリマルチ被覆しても表面からガスは透過（抜けている）する。
◆ポリマルチの厚さが倍になると透過速度は半分になる。
◆温度が１０℃下がると透過速度は約半分になる
☞ **なるべく地温、気温の低い時間帯に処理する。**

※ほ場周辺に住宅等やクロピクの影響が心配な作物がある場合は、クロピク代替農薬を使用してください。

※また、土壌消毒を行う時は、作業前や被覆除去時に周辺住民や隣接している耕作者へ声をかけるなど、こんにゃく農家の皆さんが注意していることを「伝える」ということが重要です。

農薬を使用する場合は、使い慣れた薬剤でも必ずラベルの使用基準を確認してから使用しましょう。
また、生産履歴への記帳も忘れずに行いましょう。

昭和村役場産業課 ☎ ２４－５１１１　　利根沼田農業事務所普及指導課 ☎ ２３－０３３８

回覧

農作業等についてのお願い

R3.3

近年は、村内・村外の耕作面積が大規模となっているため、下記注意点を、村内の耕作地、出耕作地において気をつけていただきますようお願いします。

○畑の作り出し耕作について

畑の作り出し耕作は、大雨時には土が流出し、水路がつまり水害事故の原因となる恐れがあります。決められた境界内での耕作をお願いします。

また、表土流出防止対策としてグリーンベルトや土側溝の設置などをお願いします。

○廃ビニール等の使用後について

農作業で使用した廃ビニール等を畑の周りに置いておくと、大雨時に道路や水路等に流出し、思わぬ災害となります。

また、ガードレールにかけておくと、強風時に飛ばされ、こちらも思わぬ災害となりますので、廃資材の管理には気をつけていただきますようお願いします。

○農耕車に付着した土の処理について

トラクターやトラックなどでの農作業後、田畑から公道へ出る前にはタイヤ等に付着した土や堆肥を落としてから道路を走行するようお願いします。

やむを得ず土や堆肥が道路に出てしまった場合は、速やかに片付けていただきますようお願いします。

○農薬散布について

住宅の周辺で農薬を散布する際は、事前に周辺住民にお知らせするなど、生活環境に十分配慮してください。

また、周辺の農作物への飛散にも注意してください。

散布の際には、天候や風向き、時間帯に注意するなど、飛散防止に努めてください。

○畑の管理について

耕作するためにロータリー等をかけた畑は、土が軟らかくなっており、大雨時には土が流出しやすいため、トラクターで畑を踏んでいただくなど、土の流出防止に努めていただきますようお願いします。

○堆肥の悪臭について

堆肥の散布については、発酵した堆肥を適正量を散布し、散布後は速やかに畑へすき込み、悪臭の発生防止に努めてください。

畑に堆肥を積んだままにしないでください。臭いの発生や流出事故の原因となります。

※上記の各項目は、法律や条例等により規制及び処分の対象となる行為に関係するものもあります。他人に迷惑をかけないよう注意し農作業を行ってください。
住民等から通報があった場合は、行政指導をすることがあります。

※畑を貸している方につきましては、小作人の方へも上記注意事項を周知していただきますようお願いします。

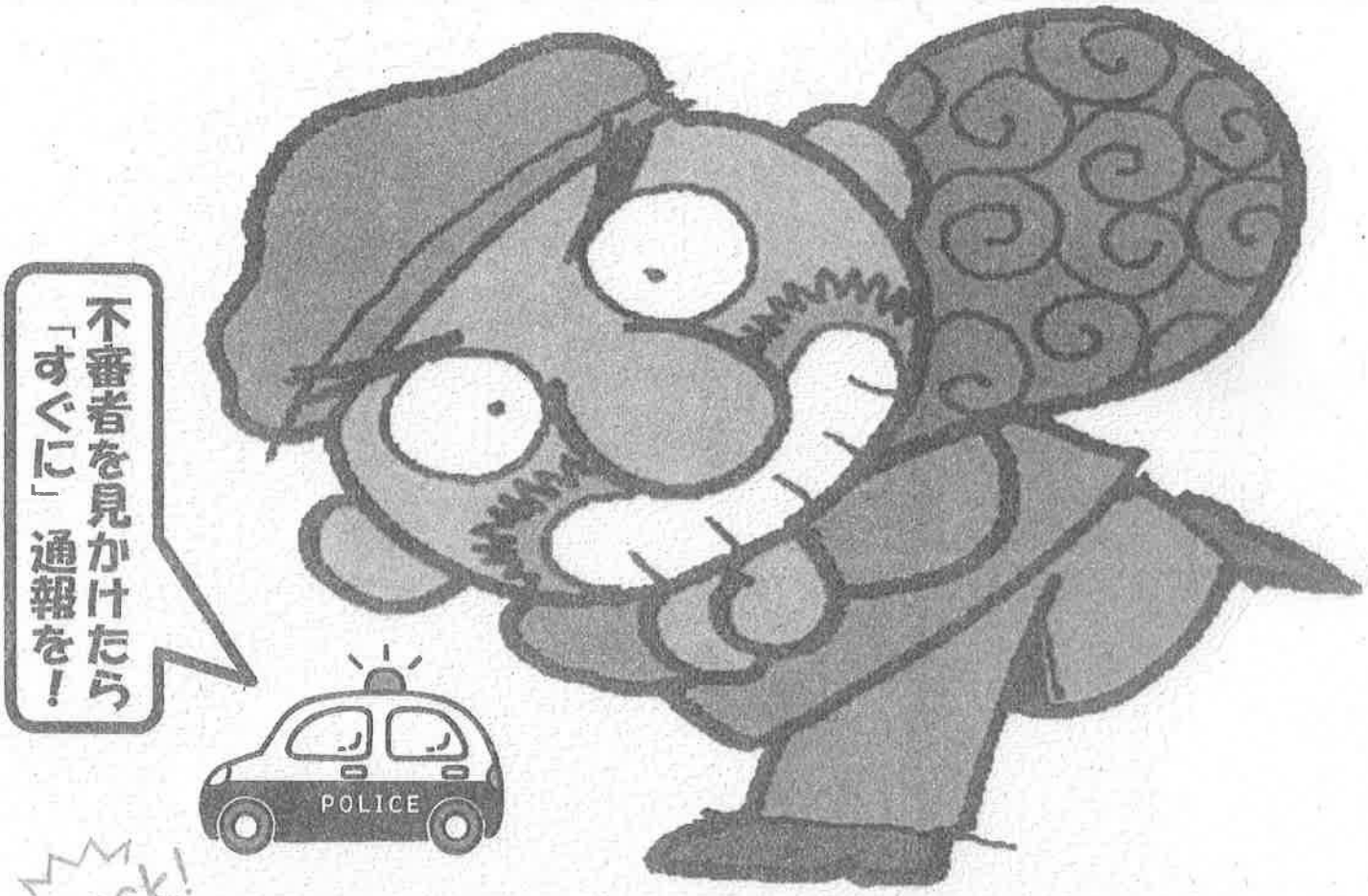
昭和村役場　産業課　TEL：0278－24－5111　FAX：0278－24－5254

広報 昭和駐在所だより

速報

あきす

橡久保で発生！



Check!

橡久保地内で窃盗（空き巣）事件が発生しました。

外出時、就寝時には確実な戸締まりを！
外から見える場所には財布やバッグなどをおかない！

沼田警察署 **昭和駐在所** ☎ 24-6004